

#	質問	回答
1	何が起きたのですか。	本市へのふるさと納税の窓口の一つであります「志布志市ふるさと納税特設サイト」において、第三者による不正アクセスを受け、当サイトを通じて本市にご寄附をいただいた方の一部のクレジットカード情報が漏えいした可能性があることが判明いたしました。
2	どのようなデータが漏えいした可能性がありますか。	現在判明しているのは、クレジットカード情報、有効期限、セキュリティコードのほか、会員の方については志布志市特設サイトのログインに使用するメールアドレス・パスワード、ゲスト購入の方については電話番号です。これ以外の情報も漏えいした可能性がないかについては、現在調査中です。判明し次第、志布志市ホームページでお知らせします。
3	漏洩の期間はいつからいつまでですか。 ／漏洩の対象者はどのような人ですか。	2021年3月12日から2021年12月29日までの間に、当サイトでクレジットカードによるご寄附をいただいた方のクレジットカード情報が漏えいしたおそれがあります。
4	何人分のデータが漏えいした可能性がありますか。	現在、クレジットカード情報が漏えいしたおそれがある方として判明しているのは910件です。なお、この件数には重複が含まれている可能性があります。それ以外の個人情報については現在調査中です。判明次第、志布志市ホームページでお知らせいたします。
5	特設サイト以外の志布志市のサイト ／ふるさと納税のポータルサイト (ふるさとチョイス、セゾンのサイト等)に影響はありますか。	被害は当サイトが改ざんされ、当サイトへのクレジットカード情報の入力時に情報が窃取されることにより生じていたことから、当サイト以外のサイトには影響はないものと考えております。
6	クレジットカード情報が不正に利用されたかどうかはどのように確認できますか。	大変お手数をおかけし恐縮ですが、クレジットカード会社のサイトにて利用明細をご確認ください。不正利用が確認された場合、直ちにクレジットカード会社様にご連絡ください。再発行手数料は寄附者様の負担にならないよう対応いたします。
7	何がきっかけで被害を認知したのですか。	クレジットカード会社から漏洩の可能性について情報提供を受け、構築・管理の委託先である保守管理会社に依頼して調査を行った結果、被害を認知しました。
8	被害の認知から公表まで時間がかかったのはなぜですか。 公表をするタイミングは適切といえるのか。	公表まで時間を要しましたことを深くお詫び申し上げます。公表文において詳細をご説明申し上げましたが、寄附者様へのご迷惑を最小限に食い止める対応準備を整えてから公表を行うべきと考えたこと、初期的な調査からさらなる漏えいのおそれは小さいと判断されたことから、このタイミングで公表することといたしました。
9	これまで志布志市としてどのような対応を行いましたか。	4月6日に被害を認知した後、クレジットカード会社、当サイトの構築・運用を委託していた保守管理会社と連携し、セキュリティ業者に依頼して調査を行うとともに、セキュリティを専門とする弁護士に依頼して対応を進めてきました。また、鹿児島県警察及び個人情報保護委員会にも被害申告や報告を行っております。
10	私のクレジットカード情報は漏えいしたのですか。	クレジットカード情報が漏えいしたおそれがあるのは、2021年3月12日から2021年12月29日までの間に、当サイトでクレジットカードによる寄付の決済手続きをしていただいた方です。対象の方には個別にご通知差し上げていますが、ご心配のある方は、お持ちのクレジットカードのご相談窓口までご連絡ください。